

令和5年度事業報告

令和5年度は、「神戸市域の農漁業および里山・農村地域の活性化に資する事業を実施することにより、市民福祉の向上と市域農漁業および里山・農村地域の発展に寄与する。」という定款の目的、神戸市から示された外郭団体のミッション及びミッションを踏まえた経営改革プランに基づき、各事業に取り組んだ。

具体的には、持続可能な農業の振興や農村定住環境の整備、里山・農村地域活性化事業や、栽培漁業センターでは、豊かな海を育てる漁業の推進のため、種苗生産や中間育成の実施及び、新たな魚種の養殖の検討・飼育技術の向上を行うほか、六甲山牧場、海づり公園の指定管理者事業や、フルーツ・フラワーパーク、神戸ワイナリー（農業公園）、神戸市西部域漁港等の管理運営事業に加え、神戸ワインの製造・販売等の自主事業を行った。

さらには、ガバナンスの強化、法令や公社諸規定の遵守等に取り組んだ。令和5年度は、六甲山牧場の入場料や、ワイン価格の改定等を行った結果、損益ベースでの黒字を達成することが出来た。

1. 里山・農村地域活性化事業

里山・農村地域活性化事業

79,510,151円

農地保全活用事業、空家保全活用事業、里山資源保全活用事業、人材育成マッチング事業の4つの事業を柱とした事業を実施した。また、KOBEL里山SDGs活動支援事業、無煙炭化器による剪定枝のバイオ炭化、粉碎機を活用した竹林整備の検証を行ったほか、スマート農機活用促進事業などを行った。

- ① 農地保全活用事業では、「こうべ果樹の就農学校」を開講し、新規就農者の育成を行うとともに、休耕田等の活用による新たな担い手育成事業として、市内産野菜の給食用食材（ジャガイモ・タマネギ・ニンジン）の生産拡大を図るため、高齢・障がい人材を活用し、こうべ給食ファーマーとして育成を行った。

こうべ果樹の就農学校 受講者7名

休耕田等の活用による新たな担い手の育成 受講者20名

- ② 空家保全活用事業では、これまでの農村定住促進コーディネーターと里山・農村版「空き家おこし協力隊」の増強を行い、農村地域への移住・定住の促進に努めた。移住体験施設として、北区淡河町のヌフ松森医院の運営を行うとともに、西区押部谷町福住の古民家を新たな移住体験施設として運営を行った。

令和5年度 農村定住促進コーディネーター

北区2団体追加（八多町、大沢町）・西区既存団体に3名追加

空き家おこし協力隊 2団体追加（八多町、長尾町）

農村地域への移住16件、空家バンク掲載24件

福住お試し住宅 8件、ヌフ松森医院30件

- ③ 里山資源活用事業では、茅場の育成等を行った。

茅場の育成 2,000㎡（山田町長尾山）

- ④ 人材育成マッチング事業では、起業支援としての神戸農村スタートアッププログラム、神戸ネクストファーマー制度を活用した新規就農者育成に努めた。神戸農村スタートアッププログラム 18名受講、現地視察・セミナー 計11日
ネクストファーマー 研修機関: 9 機関、ネクストファーマー:86名登録
- ⑤ KOBE里山SDGs 活動支援補助金制度では、「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に向け、神戸の豊かな自然環境や農漁業を守り、食や暮らしを持続可能なものにしていくための、市民等からの自由な発想による活動に対し、補助を行った。
活動支援補助団体 17団体 12,094,000円

2. 施設管理運営に関する事業 1,081,506,272円

(1) 六甲山牧場(指定管理者事業) 401,898,631円

第5期1年目の指定管理者として、シンエーフーズ株式会社及び六甲バター株式会社との共同事業体により、料金徴収や動物の飼育管理等の管理運営業務の他、神戸チーズの製造販売、売店やレストラン運営等の自主事業を行った。

動物をメインとしたイベントの開催、ホームページやSNSを活用したタイムリーな情報発信を行った。また、カウボーイエリアの新設、SNS用フォトスポットの新設等を行うとともに、流鏝馬イベント等新たなイベントの充実などを行った結果、前年度を上回る集客を確保することが出来た。

ア 六甲山牧場管理事業 183,809,664円

① 入場料金徴収業務

| | |
|------|--------------|
| 入場料金 | 104,398,085円 |
| 入場者数 | 265,650人 |

② 駐車場料金徴収業務

| | |
|------|-------------|
| 駐車料金 | 54,753,047円 |
| 駐車台数 | |
| | 大型車 193台 |
| | 普通車 72,119台 |
| | 合計 72,312台 |

③ 但馬牛の飼育業務 12,566,364円

④ その他 12,092,168円

イ 六甲山牧場自主事業 218,088,967円

① 売店

| | |
|--------|--------------|
| 収入金額 | 136,598,276円 |
| (内 訳) | |
| チーズ館売店 | 63,091,174円 |
| ロコロコ売店 | 28,456,845円 |
| 商品外販 | 45,050,257円 |

② テナント

| | |
|------------|-------------|
| 収入金額 | 27,062,602円 |
| (内 訳) | |
| レストラン神戸チーズ | 6,305,919円 |
| レストランシープベル | 4,428,156円 |

| | | | |
|--------------|-------------|------|---------|
| レストランデルパパ | 5,235,147円 | | |
| カウベル（北売店） | 3,776,481円 | | |
| ヒュッテ（南売店） | 7,316,899円 | | |
| ③ チーズ製造 | | 製造個数 | 20,579個 |
| ④ まきば夢工房体験事業 | | | |
| 収入金額 | 17,459,229円 | 利用人数 | 17,869人 |
| ⑤ ポニー引き馬 | | | |
| 収入金額 | 13,614,013円 | 利用人数 | 20,446人 |
| ⑥ その他 | | | |
| 収入金額 | 23,354,847円 | | |

(2) 海づり公園(指定管理者事業) 111,729,956円

第5期1年目の指定管理者として、平磯海づり公園の料金徴収、釣り台監視業務の他、活魚の販売、釣り具売店の運営等の自主事業を行った。休園中の須磨海づり公園については、施設の維持管理業務を実施した。

親子つり教室やイベントを開催するとともに、SNSを活用したタイムリーな情報発信等を行ったが、GW期間の悪天候や猛暑等の影響もあり、前年度を下回る集客となった。

ア 海づり公園管理事業 73,496,318円

| | | | |
|----------------------|-------------|--|--|
| ① 入園料金徴収業務（平磯海づり公園） | | | |
| 入園料金等 | 51,490,673円 | | |
| 入園者数 | 70,969人 | | |
| ② 駐車場料金徴収業務（平磯海づり公園） | | | |
| 駐車料金 | 15,050,190円 | | |
| 駐車台数 | 30,566台 | | |
| ③ 施設維持管理業務（須磨海づり公園） | | | |
| 収入金額 | 6,955,455円 | | |

イ 海づり公園自主事業 38,233,638円

| | | | |
|----------------|-------------|------|--------|
| ① 売店 | | | |
| 収入金額 | 35,064,620円 | | |
| (内 記) | | | |
| 平磯海づり公園売店 | 33,358,394円 | | |
| " 自販機 | 1,706,226円 | | |
| ② 活魚販売 | | | |
| 収入金額 | 2,586,124円 | 販売尾数 | 1,007尾 |
| ③ その他 | | | |
| 収入金額 | 582,894円 | | |

(3) フルーツ・フラワーパーク 358,751,412円

施設の維持管理、園芸バイテク事業、優良苗の生産配布、花壇、果実栽培の他、売店・自動販売機、施設内テナントの運営等の業務を行った。

| | | | |
|---------------------------|------------|--|---------------------|
| ア フルーツ・フラワーパーク管理事業 | | | 251,522,365円 |
| 入場者数 | 1,309,078人 | | |

| | |
|--------------------|--------------|
| イ フルーツ・フラワーパーク自主事業 | 107,229,047円 |
| ① 売店 | 37,693,722円 |
| ② 自動販売機 | 2,207,652円 |
| ③ テナント | 22,287,416円 |
| ④ 果樹・園芸生産物 | 28,045,605円 |
| ⑤ その他 | 16,994,652円 |

(4) 神戸ワイナリー（農業公園） 79,962,087円

施設の維持管理、修景業務の他、バーベキュー場等の運営を行った。
 ワインまつり等のイベントの他、外部団体によるイベント等を誘致し、ワイナリー
 の賑わいづくりを図った。

| | |
|------------|-------------|
| ア 農業公園管理事業 | 71,157,324円 |
| 入園者数 | 152,481人 |

イ 農業公園自主事業 8,804,763円

| | |
|---------------|------------|
| ① レストラン（テナント） | 4,221,509円 |
| ② 軽食堂（テナント） | 2,536,035円 |
| ③ 自動販売機 | 864,077円 |
| ④ その他 | 1,183,142円 |

(5) 神戸市西部域漁港 68,744,093円

兵庫区、長田区、須磨区および垂水区にある漁港等の緑地管理、清掃、道路および
 通路管理、監視・保安警備等の業務を実施した。

(6) 栽培漁業センター 60,420,093円

施設の維持管理の他、ヒラメ、マコガレイ、アサリ、マナマコ等魚介類の種苗生
 産及びメバル・クマエビの中間育成のほか、定着性のあるキジハタ・アイナメの放
 流を行うとともに、栽培漁業に関する情報収集・発信等の業務を実施した。

| | 種苗生産数 | 中間育成 | 放流尾数 |
|-------|---------|--------|---------|
| ヒラメ | 384千尾 | 87千尾 | 81千尾 |
| マダイ | — | 64千尾 | 62千尾 |
| マコガレイ | 40千尾 | 57千尾 | 57千尾 |
| アサリ | 2,060千個 | — | 2,060千個 |
| マナマコ | 未計数 | 104千個体 | 50千個体 |
| カサゴ | 44千尾 | 21千尾 | 21千尾 |
| メバル | — | 4千尾 | 4千尾 |
| クマエビ | — | 20千尾 | 20千尾 |
| キジハタ | — | — | 13.4千尾 |
| アイナメ | — | — | 10千尾 |

※マコガレイ中間育成については、県配布分を含む

3. 自主事業 407,509,580円

(1) 神戸ワイン事業 351,902,459円

「神戸産ぶどう100%」「安心・安全で美味しい」ワイン及びブランドの製造・販売に取り組んだ。

令和5年度より、主要アイテムである「セレクト」「エクストラ」「ベネディクション」等の価格改定を行ったほか、空港免税店でのブランド販売が好調であったこと等により、黒字を達成できた。

なお、令和6年2月に、白鶴酒造株式会社と神戸ワイン事業の継承について協議することを基本合意した。

| | |
|------------|---------------------|
| ワイン用ぶどう収穫量 | 165t |
| 醸造量 | 75kℓ(720ml換算で104千本) |
| 販売量 | 191千本(720ml換算) |

(2) 有機関連事業 36,859,954円

化学肥料の使用を抑え、土づくりを推進する取り組みとして、市内で生産される堆肥（家畜糞尿由来）のあっせん事業と購入支援事業を行った。

また、土づくりに不可欠な堆肥をペレット化することにより利便性・保存性を向上させ、利用促進を図るための施設を、国と市の補助金等を活用し整備した。

| | |
|----------------------|-------------|
| ア 堆肥あっせん事業及び堆肥利用促進事業 | 24,461,947円 |
| 堆肥幹旋数量 | 587t |
| 堆肥購入支援数量 | 5,474t |

| | |
|-------------|-------------|
| イ 堆肥ペレット化事業 | 12,398,007円 |
|-------------|-------------|

(3) 駐車場管理運営事業 18,747,167円

| | |
|-------------|-------------|
| ア 若宮駐車場 | 2,876,369円 |
| 月極利用台数 | 791台 |
| イ JR道場駅前駐車場 | 15,870,798円 |
| 月極利用台数 | 482台 |
| 時間貸利用台数 | 26,818台 |

4. ガバナンス強化に向けた取り組み

法令遵守や企業倫理に則った適正な事業運営を行っていくため、公社内のガバナンス強化に取り組んだ。

- ・全職員への経営状況説明
- ・自主監査（現金・支払事務・個人情報保護等）の実施
- ・主任以下職員と常勤役員との意見交換（収支改善策等）
- ・第2回神戸農政公社ガバナンス推進本部会議開催
- ・内部監査（現金・決裁・契約書等）の実施
- ・理事会報告（令和5年度ガバナンス強化に向けた取り組み）

上記記載のほか、毎月1回の部長級以上職員でのガバナンス強化に向けた会議や様々な研修を実施した。